

社会に対して何ができるか

ね
ら
い

- ✓ 環境問題の解決に自らどようにかかわることができるか、「フードマイレージ買物ゲーム」を体験して考えてもらう。
- ✓ このゲームを作成した過程やNGO/NPOの役割を知ってもらい、社会に対して何ができるか考えてもらう。

授業のすすめかた



① フードマイレージの学習

「フードマイレージ買物ゲーム」を体験し、教材があることで学習効果が高まることを学ぶ。

② 環境NPOができること

「ダイヤモンドランキング」(12・13ページ参照)のワークショップで政治と行政が果たす部分を学び、環境NPOが社会に対してできることは何かを学習する。



◆ 買物ゲームで学べる個人でできることだけでは社会を動かすことができず、政策などの合意形成が社会を動かすためには必要である。そのこと学習をすることで、消費者としての自己表現だけではない生き方があることを知ってもらえるようにした。

◆ 社会参加の1つの方法としてNPOという組織で活動する選択肢があるということ、具体的な活動例を知ってもらうことで、行動を起こすなら何からアプローチできるかをわかりやすく伝えた。



より効果を
あげるツール



あおぞら財団
活動紹介DVD



学生の声

◀ この授業は「自分で教材を作るとしたら」という課題が出されていたので、それについて各人が提案することで、社会に働きかけるにはどうすればよいかを考える機会を持つことができました。

◀ 市長になって政策をきめていくゲームではみんなの意見がそれぞれ異なっていて、同じ環境問題に対してもいろいろな意見があるのだからって思いました。